



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年8月9日

上場会社名 株式会社イノベーション 上場取引所 東  
 コード番号 3970 URL <https://www.innovation.co.jp/ir/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 富田 直人  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役企画管理ユニット長（氏名） 山崎 浩史 (TEL) 03(5766)3800  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	348	5.8	△37	—	△37	—	△27	—
30年3月期第1四半期	329	—	1	—	1	—	2	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	△13.98	—
30年3月期第1四半期	1.15	1.09

- (注) 1 当社は、平成29年3月期第2四半期より四半期財務諸表を作成しているため、平成30年3月期第1四半期における対前年同四半期増減率は記載しておりません。  
 2 平成31年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。  
 3 当社は、平成29年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
31年3月期第1四半期	1,078	832	832	832	77.2	77.2
30年3月期	1,120	859	859	859	76.7	76.7

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 832百万円 30年3月期 859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	11.5	13	△54.3	13	△60.9	5	△77.0	2.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

31年3月期1Q	1,964,000株	30年3月期	1,964,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

31年3月期1Q	—株	30年3月期	—株
----------	----	--------	----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

31年3月期1Q	1,964,000株	30年3月期1Q	1,924,600株
----------	------------	----------	------------

(注) 当社は、平成29年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府及び日本銀行の継続的な経済対策や金融政策を背景に企業収益が堅調に推移するなど、緩やかな改善傾向となりました。一方、米国の経済政策運営の影響等による世界経済の不安要素の増大や、消費税率引き上げによる景気悪化懸念等、先行きは不透明な状況にあります。

このような環境のもと、当社は「法人営業の新たなスタイルの創造」を現実のものとするため、平成28年4月から平成31年3月までの3か年を、事業規模の拡大と並行して先行投資を行う成長加速期と位置付けております。当第1四半期累計期間の売上高は、積極的な広告出稿、代理店を活用した販売戦略等が功を奏し、前年同期に比して19,163千円増加し、概ね計画通りに進捗いたしました。また、利益面においても、販売管理費の抑制等に努め概ね計画通りに進捗いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は348,299千円(前年同期比5.8%増)、営業損失は37,266千円(前年同期は営業利益1,174千円)、経常損失は37,397千円(前年同期は経常利益1,869千円)、四半期純損失は27,448千円(前年同期は四半期純利益2,210千円)となりました。

当第1四半期累計期間のセグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (オンラインメディア事業)

オンラインメディア事業の主力である「ITトレンド」及び「BIZトレンド」においては、当第1四半期累計期間の来訪者数(延べ人数)(注1)は集客施策等へ積極的な投資を行ったものの、Googleの検索結果の表示順位が低下したことにより、1,283,409人(前年同期比16.6%減。以下括弧同じ。)となりました。以上の結果、オンラインメディア事業の売上高は269,491千円(4.5%増)、セグメント利益は70,553千円(29.7%減)となりました。

(注) 1. 当社が定める来訪者数(延べ人数)とは、アクセス解析ツール「Google アナリティクス」(注2)における「セッション数」(注3)を指しています。

(注) 2. 「Google アナリティクス」とは、Google LLC(グーグル)が無料で提供するWebページのアクセス解析サービスです。

(注) 3. 「セッション数」とは、「Google アナリティクス」における「セッション」の数を指しています。「セッション」とは、特定の期間にWebサイトで発生した一連の操作のことです。

#### (セールスクラウド事業)

セールスクラウド事業の主力製品である「List Finder」においては、提携会社による販売により、当第1四半期会計期間末のアカウント数は759件(17.9%増)となったものの、アカウント当たりの単価が低下いたしました。以上の結果、セールスクラウド事業の売上高は78,807千円(10.7%増)、セグメント利益は20,102千円(18.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は1,078,507千円となり、前事業年度末に比べ41,970千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が41,191千円減少したことによるものであります。

負債につきましては246,334千円となり、前事業年度末に比べ14,521千円減少いたしました。これは主に、長期借入金14,160千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては832,172千円となり、前事業年度末に比べ27,448千円減少いたしました。これは、四半期純損失を27,448千円計上したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の業績予想につきましては、平成30年5月14日公表の「平成30年3月期決算短信」における業績予想から変更ありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	736,241	695,049
売掛金	163,889	164,312
未収還付法人税等	23,634	23,122
その他	99,807	86,669
貸倒引当金	△129	△178
流動資産合計	1,023,444	968,975
固定資産		
有形固定資産	18,121	17,050
無形固定資産	30,964	34,870
投資その他の資産		
差入保証金	26,876	26,367
その他	21,135	31,400
貸倒引当金	△64	△156
投資その他の資産合計	47,947	57,611
固定資産合計	97,033	109,531
資産合計	1,120,477	1,078,507
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	43,393	42,063
1年内返済予定の長期借入金	44,984	38,318
賞与引当金	25,680	17,625
その他	97,551	106,575
流動負債合計	211,609	204,581
固定負債		
長期借入金	49,247	41,753
固定負債合計	49,247	41,753
負債合計	260,856	246,334
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	341,192	341,192
資本剰余金	320,602	320,602
利益剰余金	197,826	170,378
株主資本合計	859,621	832,172
純資産合計	859,621	832,172
負債純資産合計	1,120,477	1,078,507

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	329,136	348,299
売上原価	137,080	198,947
売上総利益	192,055	149,352
販売費及び一般管理費	190,881	186,619
営業利益又は営業損失(△)	1,174	△37,266
営業外収益		
助成金収入	543	—
その他	397	22
営業外収益合計	940	22
営業外費用		
支払利息	241	145
その他	4	7
営業外費用合計	245	152
経常利益又は経常損失(△)	1,869	△37,397
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	1,869	△37,397
法人税、住民税及び事業税	834	132
法人税等調整額	△1,176	△10,081
法人税等合計	△341	△9,949
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,210	△27,448

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。